



9月17日「敬老の日」の昼食に、長寿祝い膳をお出しさせて頂きました。ふっくらと炊き上げたお赤飯を中心に、お刺身は、鮪、サーモン、帆立、甘海老、厚焼き卵の5種盛りとし、湯葉揚げ餡かけと茶碗蒸しを添えました。お吸い物も上品な味に仕上げ、お口直しの果物には、甘くて瑞々しい旬の梨とキウイフルーツをあしらいました。

～ 送 迎 バ ス の 御 案 内 ～

9月1日より送迎バスの運行内容を変更致しました。

病院送迎バス(月・水・土)

平成24年9月12日現在

平成24年9月1日(土)より祝日も運行します。

地図番号	発着所	1便	2便	3便
①	埼玉森林病院	9:15	13:00	15:00
②	いづみケアセンター	9:20	13:05	15:05
③	ベシア・カインズ	9:30	-	-
④	森林公園メタルグニツ	9:35	13:15	15:15
⑤	森林公園駅北口	9:40	13:30	15:30
⑥	ベシア・カインズ	-	13:40	-
⑦	いづみケアセンター	9:55	13:50	15:45
⑧	埼玉森林病院	10:00	13:52	15:50

◎発着所

- ①埼玉森林病院 本館 玄関前(新館にも停車)
- ②いづみケアセンター 玄関前
- ③ベシア・カインズ
- ④森林公園メタルグニツ 駐車場内
- ⑤森林公園駅北口 駅前ロータリー内 バス専用発着レーン

- ◎運行日 毎週月・水・土(年末年始も運行)です。
- ◎運賃 無料です。(但し、乗車定員24名となります)
- ◎利用者 各施設にご用件のあるすべての方が対象です。

平成24年9月1日(土)よりベシア・カインズの発着は土曜日も追加となり、月・水・土となります

～ 10月の行事予定～

★ 番匠夢一座ちんどん

10月 13日(土) 午後1時30分～ 2階、3階

★ 楽器演奏『アンサンブル・ラテ』

10月 26日(金) 午前10時30分～ 2階

★書道教室【大倉佳子先生】

- 10月 1日(月)
 - 10月 15日(月)
- 2階 午後1時30分～

★編物教室【梶谷和子さん】

- 10月 9日(火)
 - 10月 30日(火)
- 2階 午後1時30分～

～ 定 例 催 し 物 ～

★音楽会【宮岡久美子さん】

10月 16日(火) 午前10時30分～ 2階

★音楽会【さくら草さん】

10月 4日(木) 午後1時30分～ 2階
10月 25日(木) 午後1時30分～ 3階

★朗 読【権田喜代さん・根岸麗子さん】
【高橋政子さん】

10月 10日(水) 午後3時30分～ 2階
10月 12日(金) 午後3時30分～ 2階
10月 23日(火) 午後3時30分～ 2階
10月 24日(水) 午後3時30分～ 3階
10月 31日(水) 午後3時30分～ 3階

★詩 吟【佐藤譲先生】

10月 17日(水) 午後1時30分～ 2階

手 芸 作 品
「コサージュ」



編 集 後 記

天高く馬肥ゆる秋。秋は食べ物の美味しい季節ですね。“食欲の秋”、“読書の秋”と人それぞれですが、爽やかな汗を流す“スポーツの秋”は如何でしょうか。

編集代表 金子弘幸



いづみのホームページ <http://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>

介護老人保健施設いづみケアセンター



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 873
TEL0493-56-6123 FAX0493-56-6124



「充実した毎日を過ごす為に」

生 活 ケ ア 部
部 長 石 川 ゆ き 子



自宅でテレビを見ていると、可愛らしい赤ちゃんが写し出されました。両親はその子が1歳を迎える頃に異変を感じ、不安を抱いたそうです。立ち上がりは出来ても、足を前に踏み出す動作が出来なかったからです。生まれてから1年間は普通に成長していましたが、医師は幸せだった家族に悲しい事実を告げました。その子が通常よりも早く歳を取る「早老症」に類似した病気で、寿命は20歳位までである事を……。両親は「目の前が真っ暗になり、何も考えられなかった。」と、その時の心境を語っていました。その後、この家族は昨年の東日本大震災に遭遇します。「津波の被害を受けて多くの大切な命が一瞬にして奪われたのに、目の前の我が子は生きている。命があることに感謝して生きていこう。家族で過ごす楽しい時間を沢山作ろう。」と前向きに生きる姿で番組は終わりました。命の重みを噛みしめながら、生き抜く事こそが大切であると、改めて感じさせられました。

私の夫は3年前に癌が見つかり、摘出手術を受けました。今では仕事に復帰し、大好きなゴルフも再開しています。しかし再発の不安は拭い去れません。そんな時、『今あるガンが消えていく食事実践レシピ集』という一冊の本を手に入れました。「本当なの？」と半信半疑ではありましたが、再発の不安が少しでも和らぐことを願い、食事療法を始めました。フレッシュジュース、ヨーグルト、大豆製品等、身体に良いとされている食材で毎日調理をしていると、二人の息子達が「お母さん、料理の腕を上げたね。今日は僕がジュースを作るよ。」と協力してくれるようになりました。夫が癌の告知を受けた時は、前述の家族と同様に大きなショックを受けましたが、時間の経過と共に少しずつ悲しみも薄らぎ、「ありがとう」や「ただいま」、「いただきます」といった些細な一言や挨拶が心に沁みて嬉しくなります。夫のお陰で身の回りには小さな幸せが山程ある事に気付きました。私はこれからの自分の人生を家族と共に楽しみ、悔いる事なく生きて行こうと思っています。人生には想定外のことが起こりますが、どんな時も強い気持ちで前を向いて歩いて行こうと思います。発想を転換して違う角度から物事を捉えてみる事も人生を楽しむ秘訣ではないでしょうか。仕事も同じです。利用者様の毎日がより一層充実したものとなります様、「創意と工夫」を以って取り組んで参ります。今後ともご指導賜ります様、宜しくお願い申し上げます。